

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面1枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは5MB以下としてください。

※事務局記入欄

【様式2】

No. C-45

部門名: 地域とともにある学校実践部門	エントリー名: 高岡市立千鳥丘小学校 教諭 須古 充 平成30年度教職員等中央研修第3回中堅教員研修
活動名: 「千鳥ウォーク」 ～縦割り班による地域めぐり～	
解決すべき課題: 児童は、明るく素直で元気である。児童会では挨拶運動を行っている。(写真1) 学校では先生や友達に挨拶できている。しかし、登下校の際の見守り隊の人たち等地域の人たちや来校者、保護者への挨拶を、ためらったり進んでできなかったりする児童が一定数見受けられた。校区が広く、地域の産業や歴史等について知らないことも多い。地域とのつながりを感じることができず、感謝の気持ちを表す場が少ないことが課題であった。 中央研修では、東京学芸大学、末松裕基先生から「学校経営とは『他人』を通して『事を成す』こと」ということを教えていただいた。本校における『他人』とは「地域の人や保護者」であり、『事を成す』とは「人間、子供を育てる」ことであると考えた。 本校では1年に1回、「千鳥ウォーク」という地域探検を行っている。全校児童が1～6年生で「縦割り班」を編制し、班ごとに地域を探検する。地域や保護者との交流も生まれる「千鳥ウォーク」を通して、大きな声で挨拶をしたり物おしせず話したりできる児童を育てたいと考えた。	
目標・方針: 児童が目的意識をもち、「千鳥ウォーク」で地域の人や保護者と触れ合うことで、地域への愛着と感謝の気持ちを持ち、進んで挨拶をしたり物おしせず話をしたりすることができる。	
活動内容: (1) 児童会が中心となり、①地域の人へ挨拶すること、②ごみ拾い・草むしりすることで感謝の気持ちを伝えることを目標に決めた。(図1) (2) 縦割り班の5、6年生が、見学地について話し合い、見学地の希望アンケートを提出した。教師がアンケートをもとに調整を行い、各縦割り班の見学地を決定した。 (3) 縦割り班の4～6年生が、見学コースを確認し、道順、活動内容、目標、役割等を決めた。(写真2) (4) 縦割り班の1～6年生が、見学コースや道順、活動内容等を確認した。地域の人への挨拶や出発時と到着時の引率担当者への挨拶、団結コールの練習をした。(写真3,4) (5) 当日の各班の引率者の約半数は、学童の先生、登下校見守り隊員、保護者等、地域の人たちで構成された。6年生がリーダーとなり、縦割り班ごとに見学地を回った。平成30年度は、神社、寺、運送会社、石材店を見学した。児童は、元気に挨拶したり進んで質問したりしていた。(写真5-1,2,3) (6) 2日後、縦割り班ごとに集まって振り返りカードを書いた。(図2)	
活動の成果: ・活動中、児童は引率者(地域の人)や見学先のガイドに、元気に挨拶したり質問したりしていた。活動後の児童の振り返りカードには、「道を教えてくれる(地域の人)がいてやさしいなと思いました」や「神社の草をむしっていると楽しくなりました」などの感想があった。(図2) ・児童を引率した地域の人や保護者から、「子供たちと触れ合えて楽しかった」、「元気に挨拶してくれ、うれしかった」といった声が聞かれた。保護者からの学校評価アンケートでは、「子供たちが地域を知り地域の人と触れ合ういい機会でした」など、地域との交流を歓迎する言葉がたくさん寄せられた。 ・自発的に下級生の手を引いたり荷物を持ったりするなど、5、6年生のリーダーとしての意識が高まった。(写真6-1,2,3)	
アピールポイント(アイデアや工夫): ・単なる挨拶運動ではなく、「千鳥ウォーク」で①挨拶や②草むしり等地域の人たちとのつながりに目を向けさせることで、地域への感謝と愛着心、心のこもった挨拶へとつながることができたこと ・全教師、保護者、地域の人たちを巻き込んで活動を行ったこと ・高学年集会から全校集会へと、順を追って準備を行ったことで、上級生としての自覚が生まれたこと	

写真1 児童会挨拶運動

写真2 縦割り班上学年集会

写真3 縦割り班全校集会

写真4 引率する地域の人に挨拶した後の団結コール

写真5-1 寺

写真5-2 石材店

写真5-3 運輸会社

写真6-1 上級生が目当てを守られた下級生にシールを貼る様子

写真6-2 縦割り班で協力して草むしり

写真6-3 下級生の手を引く上級生

図1 児童会の目標

- ① 地域の人に挨拶をすること(地域の人とふれ合うこと)
- ② ごみ拾い・草むしりをする(地域の人への感謝の気持ちをもつこと)

図2 振り返りカード

